

「極北・未知への挑戦～22000km 犬橇探検」 活動再開，小嶋一男が7月例会で講演

3月以来活動を停止していた三水会が動き始めました。ルームで開催する例会は7月15日に、待機していただいていた小嶋一男さんに「極北・未知への挑戦～22000km 犬橇探検」を予定どおり、話していただきます。戸外での現地集会は、旧甲州街道のウォーキングから開始します。新型コロナ対策のため、活動には、多くの制約を残したままの活動です。ご理解ください。懐かしい話/第三報は「会津の山開き」お送りします。(高橋重)

連絡事項

■小嶋講演は7/15 午後5時から開催。会場は104号室に変更

「三水会便り」2月号でお伝えしたとおり、日大山岳部が1965年に印パ戦争のあおりでヒマラヤへの道を閉ざされ、グリーンランドに目標を切り替えた。登山用の荷物を搬送するため犬ぞりの活用を決めた。担当として本隊より早くグリーンランドに入ったのが小嶋だった。68年、日大隊は日本人として初めてグリーンランド氷床の横断に成功。小嶋隊員は犬ぞりの第一人者になっていた。やがて世界最大の犬ぞりレース、アラスカの「アイディタロッド国際犬ぞりレース」に7回出場した。そしてシベリアからグリーンランドまで22,000kmの冒険に挑む。



※104-A/B室は椅子を1脚ずつ空けて利用。合わせて16人まで。
入室の際は手指消毒，マスク着用，大声は慎む。飲食は控える。換気に努める。

■梅雨明けを待ち，延期していた「旧甲州街道」を実施

延期していた旧甲州街道トレイルを7月に実施します。相模湖から小仏峠を経て高尾まで歩きます。梅雨明け7月22日，AM10:40に相模湖駅集合の予定ですが，気象予報をみて再度連絡します。参加申込者/遠藤・大野・金谷・川俣・北口・児嶋・征矢・高木・高橋重・高橋郁・高橋満・田中・鶴田・中村・橋本・平野・増田・三関・望月・山口。担当/高橋満

■「あんころ餅と薬湯の会」を9月5～6日に実施，シュラフ必携

担当/川俣。上高地の山研が7月15日から利用可能となりました。恒例の「あんころ餅と薬湯の会」を9月5～6日に実施します。人数制限があり10人まで。布団は利用できませんのでシュラフ持参，マスクをすること，管理人から手洗いなどを指示されます。川俣さんの希望で6～7日の延泊希望者用に5人でお部屋予約済みです。

■7～8月/「野美の市」，上州トレイルは中止です

「野美の市」を中止します。集会室が土日に閉鎖され8月1日は使用できません。日程変更の手もありますが，飲食が禁止されたことでもあり残念ながら取りやめます。担当/勝田。現地集会として7月26～28日に予定していた上州トレイル(谷川岳，仙ノ倉山)も山小屋利用のため中止します。小さな小屋でのリスクを考慮しました。担当/征矢。

◇三水会当面の予定

実施月	例会等	現地集会
7～8月	7/15 小嶋一男「犬橇 22000km」	7/22 旧甲州街道
	8/1 中止/野美の市	7/26・28 中止/上州トレイル
9月	9/16 中村直樹「生物多様性」	9/5～6 あんころ餅と薬湯の会
10月	10/21 創立45周年記念集会	西上州(山未定)

地元市町村の主催「会津の山開き」はいつも楽しかった 本名御神楽岳，会津朝日岳，小野岳，田代山などに参加

多くの「会津の山開き」に参加，いつも楽しい山登りを経験した。4月中旬から6月下旬，雪解けを待ちかねるように企画，あちこちで実施された。登山コースの選定からスケジュール，ヤドの手配，登山口までの移動手段の確保…。場合によっては記念品の用意まで，いたれりつくせりのおもてなしだった。なにより地酒がおいしかった。それぞれに市町村・観光協会が一体となってあっせんしてくれた。その季節になると待ち遠しかった。

三水会記録によると，95年6月3～4日に金山町が主催した本名御神楽岳(1,266m)の山開きに参加したのが最初だった。11人が参加，民宿「文伍」に宿泊した。田んぼの真ん中であつた。前日は惣山(そうやま，816m)を散策した。6000年前の大爆発でできたカルデラ湖/沼沢湖を取り巻く外輪山という。湖は透明度の高いことで知られている。金山町の観光課長が来てくれた。懇意になって飲み交わした。翌朝，送迎のスクールバスが来てびっくりした。登山口まで送ってくれた。急な登りだった。頂上直下には豪雪に削り取られた岩肌が立ちはだかっている。地元女子高生が「ガンバレ～」と励ましてくれる。気象庁に勤めていた石井恵美子さんが参加していた。山開きのあと間もなく，ヒマラヤトレッキングに出かけ，雪崩による爆風に遭って亡くなった。

実施年月	山開き	主催	宿泊	参加人
95.6	本名御神楽岳	金山町	民宿「文伍」	11
96.6	三ツ岩岳	南会津町	旅館かねやまこ	27
97.6	会津朝日岳	只見町	深沢温泉/湯ら里	30
98.6	七ヶ岳	南会津町	夢の湯	25
99.5	小野岳	下郷町	民宿「星乃井」	37
00.5	博士山	会津美里町	町民センター	31
05.6	田代山	南会津町	湯/花温泉/山楽	24

次年度は，伊南村(現南会津町)主催の三ツ岩岳(2,065m)に挑戦した。雪解けのぬかみを詰め稜線に出て T 字路を左折し，さらに進むと湿原があり頂上だ。登山口から4時間ほど。南西のほう行くと会津駒ヶ岳に通じる。次いで会津朝日岳(1,624m)。こちらは5時間近くかかる。多くの参加者が数珠つなぎになり，ブナの原生林のなかをひたすら登った。大木に出合った。クロベエというそうだ。ひと休みするのにちょうどいいのだが。登山者の行列はアリのように先を急いだ。みんな元気だった。雪が解け神事が行われ山が開けた。喜びがあふれているようだった。避難小屋を過ぎると頂上直下の目前に岩壁が迫ってくる。雪渓混じりの急登を経て頂上に。次いで七ヶ岳(1,636m)，小野岳(1,383m)，博士山(1,482m) 田代山(1,926m)などと続いた。係りは常に中澤喜久郎と橋本雅子が買って出た。地元の観光協会が手伝ってくれるとはいえ，大変な任務だったと思う。回を重ねるごとに参加者が増え，小野岳には37人という大部隊となった。

■ 清水理事のヤマ情報

三水会のみなさんに，清水義浩理事からヤマ・登山に関するホットな話題を提供していただいています。テレビ・新聞等で取り上げられた，あるいは放送予定，イベントの開催予定，ホームページの内容紹介等です。個々に直接配信されます。

◇おもな内容	
送信月日	記事
06/19	番組案内/百名山スペシャル、萩原浩司がナビゲーター
06/18	京都府大山岳部/ジャルキャ・ヒマール登山報告会
06/11	映画案内/フリーソロ、アレックス・オノルド
06/09	中央アルプスでライチョウの卵移し替え
06/08	6/14北アルプス誕生と深海から浮上した関東平野の物語
06/07	登山再開をするために (JAC理事柏澄子、後編)
06/05	新型コロナウイルス関連ニュース
06/04	明日朝ラジオで甲斐駒登山放送
06/02	長野県山岳情報「登山者へ5つのお願い」と「入山注意報」
06/01	毎日記事/JAC関西支部ジャルキャ・ヒマール登山隊

■ 会費納入のお願い

三水会の会費(年2,000円)を納入ください。一般普通銀行からも次の口座に送金できます。
三水会口座 ゆうちょ銀行/金融機関コード(9900)，店番/058(店名/ゼロゴハチ)，種目/普通，口座番号/6700271です。6/25現在，会員56人中，43人が入金済，13人が未入金です。

三水会便り 第489回 発行2020年7月1日
東京都千代田区四番町5-4 日本山岳会三水会
便り担当 北口マリ子, 山口延子, 文責/高橋重之